

安全・安心な天然水提供のためのオゾン水洗浄システムと電解水生成装置の導入

新規顧客層への展開、商圏の拡大、ブランド力の強化、顧客満足度の向上、サービス提供プロセスの改善

ボトル洗浄とサーバーメンテナンスを衛生的、効率的に成分や味、品質の高さで差別化図る



水処理技術生かしミネラルウォーター「さひめの泉」県内外で人気集める

【経営理念】

- 1 地域社会顧客への役立ちに比例して会社は発展する。
- 2 役立ちは「技術の向上」「心のこもった対応」で拡大する。
- 3 「社員の結束」「組織の活性化」を図りチャレンジ精神豊かな集団を作る。

山陰両県での水道施設工事の先駆けであり、上水道工事でトップシェアを誇る山陰クボタ水道用材株式会社。生活に欠かせないインフラの一つである水道を支え、浄水場の管理や自治体での漏水当番を担当し、災害時にも依頼を受けて復興事業に取り組むなど、自治体からの信頼も厚い。

それでも公共工事の減少を受け、得意分野である水処理の技術を生かして新しい事業を、と9年前にミネラルウォーター「さひめの泉」の製造・販売を始めた。

採水地は三瓶山の麓、大田市志学地区。この地区で長年、水道工事を行っており、良質のわき水に注目した。ミネラル成分・シリカが1ℓ中70mgと非常に多く含まれているのが特徴で、シリカは肌や爪、髪形成に不可欠とあって、顧客から「肌の調子が良くなった」など嬉しい声も寄せられている。また、硬度19mg/ℓと、軟水の多い日本でも特に軟度が高いため飲みやすい。これだけ高濃度のシリカと、飲みやすさを併せ持つ水は、国内外でもほとんど見当たらず、松江市・玉造温泉の名門旅館に調理用や飲用の水として採用され、気に入った県外の観光客から問い合わせがあるほど。

採水工場では、鮮度をそのままに非加熱で詰めている。500mlと2ℓのペットボトルや、大容量で給水コックつきのBIB（バッグ・イン・ボックス）、ウォーターサーバーに設置し、冷水も温水も楽しめる大型のペットボトルなどで販売。山陰地方での宅配や、関東を中心とした通信販売も好評だ。



安心・安全な製造工程に

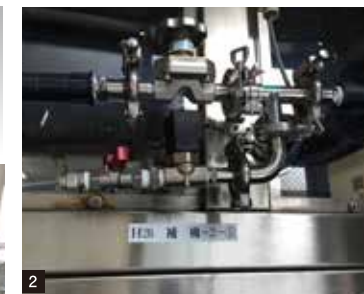
今回の補助事業では「さひめの泉」の製造工程に、オゾン水洗浄システムと電解水生成装置を導入した。

オゾンは強い酸化作用を持ち、水にオゾンを溶かしたオゾン水は殺菌・脱臭などに効果が高いうえ、人体には無害なため、食品関係でも安心して使用できる。水を詰める前のペットボトルの洗浄にオゾン水を使用することで、より安全な製法になった。

また、大型ペットボトル用のウォーターサーバーは、顧客にレンタルし、年に一回、メンテナンスを行うが、その洗浄の工程に電解水を取り入れた。水道水を電気分解した電解水は、殺菌や洗浄力に優れてお

代表取締役社長
杉谷 雅祥

オゾン水洗浄システム、電解水生成装置



- 1 ペットボトルの洗浄用に導入したオゾン水洗浄システム
- 2 電解水生成装置で安全に効率よく作業できるようになった
- 3 「さひめの泉」500mlペットボトル

り、従来の熱湯による殺菌に比べて安全に効率よく作業できるようになった。



強み生かし新たな分野へ進出も

ミネラルウォーターの製造販売は大手業者との価格競争が厳しく、「さひめの泉」は健康に関心の高い層をターゲットに、成分や味をアピールして差別化を図っている。

大手業者のほとんどの製品が加熱殺菌している中、非加熱を選んだのも、味にこだわった結果だ。加熱してもミネラル成分に変化はないが、口に含んだときのまろやかさが違う、と、数値に表れない飲み口を重視し、あえて非加熱にした。国際標準規格の食品安全マネジメントシステム、ISO22000も取得し、厳しい品質管理で製造している。

海外との取引も増やす予定だ。台湾やタイなどのアジア、ロシア・ウラジオストックなどで、じわじわと取引が伸びており、さらに販売網を広げるため、現地での展示会や商談会などに積極的に参加する。

また、女性や年配の労働者が働きやすい環境作りにも熱心に取り組んでいる。製品の運搬などで力が必要な場面では、ロボットやAIの力を借りて誰でも作業できるように、工場のオートメーション化を進めている。

Company Data

山陰クボタ水道用材(株)



大田市志学地区にある製造工場

代表者名：杉谷 雅祥
 設立年月日：昭和29年3月14日
 資本金：93,590千円
 従業員数：205名
 業種：職別工事業
 売上：7,228百万円
 住所：〒690-0038 島根県松江市平成町182番地15
 電話：0852-60-5605
 FAX：0852-60-5606
 URL: <http://www.saninkubota.co.jp/>
 メール: info@saninkubota.co.jp